

松本市基幹相談支援センター会議・研修会報告

会議・研修会名 令和 8 年度 第 1 回相談支援部会	開催日：令和 8 年 5 月 27 日（水） 時 間：10:00～12:00
参加者構成機関名 松本市役所障がい福祉課、松本市役所こども福祉課、障がい者相談支援センター あいほっと、障がい者地域サポートセンター さんぽ、相談支援センターらいふ 松本市障がい者基幹相談支援センター(事務局)	計 8 名

会議内容
1. 昨年度の取り組み内容の確認 (1) 昨年度目標の振り返り 昨年度は、以下の 3 項目を重点目標として取り組んだ。 ① サービス等利用計画等の計画評価ツールの作成 サービス等利用計画の質を客観的に評価する仕組みづくりについて継続的に検討してきた。 先進事例として札幌市では第三者評価を導入し、5 段階評価による点数化を実施しているが、評価者による主観の影響を受けやすいという課題があることが共有された。そのため、評価基準の客観性や評価方法をどのように組み立てるかが今後の大きな課題であり、令和 9 年度まで継続して協議を行い、令和 10 年度からの本格運用を検討している。 ② 松本市版人材育成ビジョンの作成 部会内で素案を作成し、令和 8 年 2 月開催の相談支援事業所連絡会において内容を共有した。今年度は内容の見直しとブラッシュアップを行い、松本市の福祉計画開始時期に合わせ、令和 9 年度からの本格運用を目指し、検討をする。 ③ 計画相談様式の見直しによる業務負担軽減 計画相談様式の見直しを実施し、各相談支援事業所へ配布したことが報告された。なお、本様式の使用は任意であり、各事業所の判断で活用することを確認した。
2. 令和 8 年度部会活動計画について (1) 協議内容について 今年度は以下の内容を中心に検討をする。 ① サービス等利用計画を評価するツールの作成に向けた検討を継続する 昨年度に引き続き、サービス等利用計画等の評価ツール作成について協議を継続す

る。評価方法の客観性や実用性を確保しながら、令和 10 年度の本格運用に向けて検討を進める。

② 松本市版人材育成ビジョンを活用した人材育成の推進

相談支援事業所連絡会において、「振り返りのためのチェックシートがあると活用しやすい」との意見があったことを受け、人材育成ビジョンと自己評価シートについて話しが出た。

部会内では、現任研修において既に自己点検シートが活用されていることから、新たなツールを作成すると役割の整理が難しくなるとの意見が出された。これに対し、人材育成ビジョンは自己評価を目的とするものではなく、相談支援専門員が目指す方向性を示す指針であると改めて確認をする。

自己評価シートについては、日本相談支援専門員協会や相談支援従事者現任研修で活用されている自己点検シートが既に存在することから、新たな様式を作成するのではなく、それらを周知・活用していく方向性が望ましいとの意見が示された。

③ 相談支援専門員不足に関する実態調査の実施

県の人材育成部会においても人材不足が課題として挙げられていることから、松本市においても相談支援専門員の確保・定着に向けた検討を行う必要性が確認された。

具体的には、以下のとおりとなった。

- ア 初任者研修修了者の追跡調査
 - イ 受講後、相談支援専門員として従事していない理由の把握
 - ウ 人材確保および定着に関する課題整理
 - エ 実態調査とアンケートの実施
- などを検討していくこととなった。

また、単なる人数把握にとどまらず、

- オ 事業所が抱える運営上の課題は何か
 - カ 相談支援体制にどのような課題があるのか
- といった実態を把握することの重要性が共有された。

④ 加算取得や事業運営上の課題について

相談支援事業所における加算を取得する現状や事業運営上の課題について意見交換を行った。

主な意見として、

- ア 加算制度の理解や運用が難しい
- イ 仮に加算に関する学習をしても実際の取得につながりにくい
- ウ 人員不足により業務量が限界に達している
- エ 加算取得に伴う書類作成負担が大きい

などの声が挙げられた。

実態調査を実施する際には、アンケート項目の精査についても部会内で協議することを確認した。

3. 今年度の相談支援事業所連絡会について

(1) 令和8年度第1回相談支援事業所連絡会の確認

令和8年5月27日(水)開催する第1回相談支援事業所連絡会の内容について最終確認を行った。

(2) 令和8年度第2回相談支援事業所連絡会について

第2回相談支援事業所連絡会は令和8年9月16日(水)に開催予定であることを確認した。

内容については、

- 部会長と連絡会リーダーが事前に協議する
- 開催通知は1か月前を目途に発送する
- 詳細内容は次回開催の相談支援部会にて最終検討することを確認した。

以上